

# うらびい

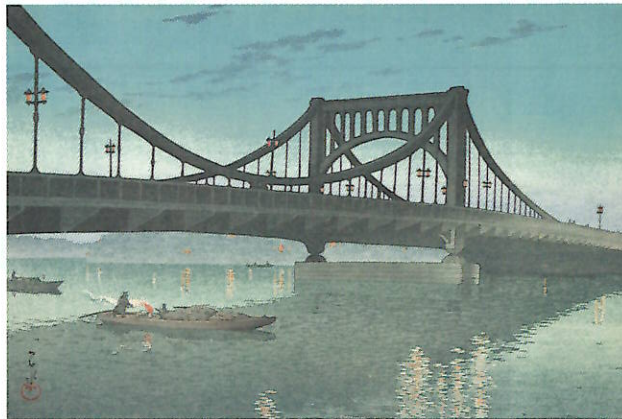
NO. 63

2024年  
11月

## THE 新版画

### 版元・渡邊庄三郎の挑戦

皆さん、「新版画」を知っていますか？ リニューアル・オープンを記念する展覧会「THE 新版画 版元・渡邊庄三郎の挑戦」では、江戸時代の人々に愛された浮世絵木版画の技術をさらに発展させ、新しい木版画表現である「新版画」を世に広めた渡邊庄三郎（明治18年[1885]～昭和37年[1962]）という人物の活躍に注目しています。普段なかなか見ることのできない、色彩やかで、とっても貴重な作品をたくさん展示します。ぜひ、ご来館ください！



川瀬巴水《清洲橋》昭和6年（1931）



小原祥郎《孔雀》昭和初期

©ららも株式会社渡邊木版美術画舗蔵

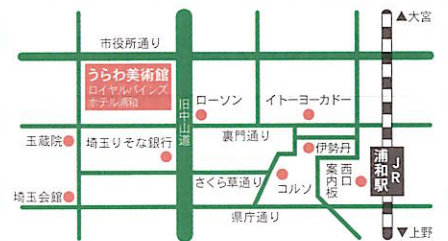
会期 令和6年11月16日(土)～令和7年1月19日(日)

休館日 月曜日(1月13日は開館)、年末年始(12月27日～1月4日)、1月14日(火)

会場 うらわ美術館 ギャラリーA・B・C

開館時間 10:00～17:00、  
金曜日・土曜日のみ～20:00  
(ギャラリーへの入場は閉館30分前まで)

観覧料 一般 620円(490円) 大高生 410円(320円)  
中小生 200円(160円)  
\*( )内は20名以上の団体料金  
\*障害者手帳をお持ちの方、付き添いの方1名は半額



### リニューアル・オープン記念 リピーター割引 plus★

いつもの「リピーター割引」が、空調設備改修休館を経て期間限定でパワーアップ！  
うらわ美術館でこれまで開催された展覧会の観覧済み有料観覧券のご提示により、団体料金でご覧いただけます(観覧券1枚につき、1名、1回限り)

主催 うらわ美術館  
特別協力 株式会社渡邊木版美術画舗  
企画協力 株式会社アートワン  
イベント協力 株式会社ジャパンディスプレイ

同時開催

## うらわ美術館収蔵品展

### 近年収集した現代アートより

観覧無料

ギャラリーD

うらわ美術館のコレクションに新しく加わった作品の中から、今国内外で大活躍しているアーティストの作品を紹介します！

この作品、実は本を焼成(窯に入れて焼くこと)してできたんだよ！



西村陽平(記憶と時間) 岩波文庫の焼成からの断片  
的な考察(2007-19年より)

## リニューアル・オープン記念!

この「うらびいNo.63」を持って展覧会を観覧する先着100名の方にうらびい缶バッジをプレゼント!

- \*なくなり次第終了。
- \*おひとり1枚につき1つとします。
- \*「うらびいNo.63」はホームページ等でもダウンロードできます。

\*状況により会期や内容が変更になる場合があります。最新の情報は、随時うらわ美術館公式ホームページでご確認ください。

# 新版画の鑑賞にチャレンジ!

この作品に描かれているのはどんな人物だと思おう? 想像してみよう!

この作品にセリフをつけてみよう!

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



チャールズ・W・バートレット《ホノルル浪乗り》大正八年(1919)

描かれているものから気づいたことや感じたことをヒントにしてみよう!

3点の作品の違いを味わおう! それぞれどんな感じがするかな?

実はなんと3枚の作品は、空以外は同じ版木\*を用いて、色を変えて表現しているよ!  
\* 版画を摺るために文字や絵などを彫った木の板のこと。



.....

.....

.....

.....

.....

.....



実物は驚くほど色が美しいよ!  
ぜひ美術館に見に来てね!

左から：川瀬巴水《旅みやげ第三集 出雲松江(曇り日)》、《旅みやげ第三集 出雲松江(三日月)》、《旅みやげ第三集 出雲松江(おぼろ月)》  
大正13年(1924)